



# 議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



### 四街道市新庁舎建設工事の様子

#### 主な内容

- 令和5年第2回定例会概要 ..... 2～6
- 委員会名簿 ..... 6
- 議決結果一覧 ..... 7
- 一般質問 ..... 8～14
- 新議員紹介 ..... 15
- 会派別議員名簿 ..... 15
- 全国市議会議長会表彰 ... 16

#### 次回の定例会は 8月28日～9月26日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。  
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。  
 (生中継と録画中継があります)  
 市議会ホームページアドレス  
<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

# 主な議案の概要及び委員会審査概要

第2回(6月)定例会では、令和5年度一般会計・特別会計補正予算、専決処分承認、条例の改正などの議案8件と発議案3件、陳情2件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。

(議決結果一覧は7ページに掲載)

## 議員発議

発議案第2号 米国の軍事戦略に付き従い日本に戦火を呼び込む「大軍拡計画の撤回」を求める意見書の提出について (否決)

米国の軍事戦略に付き従い、日本に戦火を呼び込む「大軍拡計画の撤回」を求める意見書の提出を提案するもの。

(抜粋)



発議案第3号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について (可決)

国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう提案するもの。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

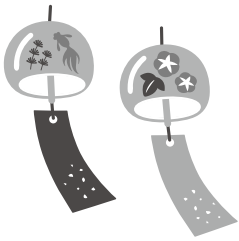
義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上を目指して、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかにかわらわず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

政府の主導する三位一体の改革の中で、国家財政の悪化から同制度を見直し、その負担を地方に転嫁する意図のもとに、義務教育費国庫負担金の減額や制度そのものの廃止も検討された経緯がある。

地方財政においても厳しさが増している今、同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。



発議案第4号 国における令和6年度教育予算拡充に関する意見書の提出について (可決)

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることに再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保するよう提案するもの。

国における令和6年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。しかし現在、日本の教育は「いじめ」「不登校」、少年による凶悪犯罪、さらには経済格差から生じる教育格差・子どもの貧困等、様々な深刻な問題を抱えている。また、各地で地震や豪雨、台風などの大規模災害が立て続けに発生した。災害からの復興は未だ厳しい状況の中にあるといわざるをえない。

い。

一方、国際化・高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、様々な教育諸課題に対応する教職員定数の確保等が急務である。

千葉県及び県内各市町村においても、一人ひとりの個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指していく必要がある。そのため様々な教育施策の展開には、財政状況の厳しい現状をみれば、国からの財政的な支援等の協力が不可欠である。充実した教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要がある。

そこで、以下の項目を中心に、令和6年度に向けての予算の充実をしていただきたい。  
・災害からの教育復興に関わる予算の拡充を十分に図ること

・少人数学級や小学校高学年専科を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること

・保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無

償制度を堅持すること

・現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業に関わる予算をさらに拡充すること  
・子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること

・安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備に向け、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること

・Society 5.0に向けて、デジタル時代にふさわしい質の高い教育を実現するため、GIGAスクール構想を推進し、学校現場における様々な課題に対応できる環境を整えること

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であること  
を再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

### 総務常任委員会

議案第7号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億8340万7千円を追加し、補正後の予算総額を347億5681万6千円とするもの。

#### 〈総務常任委員会所管事項〉 ◆自主防災組織育成事業

防災資器材購入補助金125万円の増額について

#### 質

どのような資器材が補助対象となるのか。

#### 答

また、補助金の交付要件は。本補助金の対象となる物品は様々あるが、防災資器材であれば対象となり、これまでの実績として、携帯用無線機、発電機、チェーンソー、テントなどが多く購入されている。  
また、交付要件等については、設立から5年を経過した団体に對し1回限り、購入額の3分の2を補助することとし、上限額は25万円となる。



#### ◆総務費国庫補助金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2億2577万3千円の増額について

#### 質

市独自の支援策として8事業を決定した経緯は。

#### 答

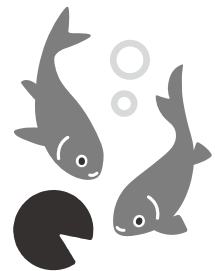
今回の地方創生臨時交付金については、事業内容や交付限度額等に関する通知が3月29日付で国から発出されたことを受け、4月上旬に庁内において事業の募集を行い、4月中旬には検討組織である、まち・ひと・しごと創生推進本部会を開催し、決定したものである。

#### ◆市税収入返還金

市税過誤納還付金2935万9千円の増額について

#### 質

固定資産税及び都市計画税の税額を更正し、還付するため補正予算を計上することだが、詳細な説明を。



**答**

固定資産税及び都市計画税について、固定資産評価審査委員会に対し、納税者から審査の申し出があり、審査の結果、申し出の認容が決定されたことから、平成15年度以降の税額を更正し、還付する必要があるものである。

なお、還付加算金については、平成30年度以前は5%、平成31年度以降は各年に応じた加算金の率で算出し、還付金と併せて支出することになる。

**都市環境常任委員会**

議案第7号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

〈都市環境常任委員会所管事項〉

◆次期ごみ処理施設整備事業  
土壌等調査委託料902万円の増額について

**質**

本来であれば当初予算に計上すべきボーリング調査箇所を埋め戻し費用を、今回補正計上することだが、詳細な説明を。

**答**

ボーリング調査箇所は249箇所あり、そのうち219箇所を埋め戻す必要が

あるが、埋め戻すための費用を当初予算要求時に計上していなかったことによるものである。

なお、本補正予算における委託料のうち、埋め戻し分の費用として約500万円強を見込んでいる。

◆市営住宅施設管理事業

市営住宅改修工事1144万円の増額について

**質**

緑ヶ丘第3住宅において緊急性のある工事が発生したとのことだが、工事の概要は。

**答**

緑ヶ丘第3住宅の屋上の防水シートが、強風により広範囲で破断したことが確認されたため、屋上防水工事を緊急に行う必要が生じたことによるものである。



**教育民生常任委員会**

議案第6号 工事請負契約の締結について (可決)

旭公民館改修工事について

請負契約を締結するもの。

**質**

一般競争入札の開札結果に関して低入札価格審査委員会が開催されたことだが、調査基準価格を下回った理由は。

**答**

本契約の入札において調査基準価格を下回る結果となったが、低入札価格審査委員会にて調査がなされ、契約内容に適合した履行が可能であると判断された。

低入札に至った経緯について業者に対し確認等を行ったところ、事業所が千葉市若葉区みつわ台にあり、現場まで約7キロと近隣であることから、交通費の削減等が見込まれるとのことである。

また、下請業者も現場に近く、長期にわたる協力関係があるようである。

労務者についても、事前に工期を示して確保できており、会社として可能な範囲で、一般管理費等を抑え、市の工事



陳情第14号(令和4年)次期ごみ処理施設用地土壌汚染原因究明のための第三者委員会設置に関する陳情 (不採択)

(主な意見の要約)

・次期ごみ処理施設用地の汚染残土問題については、百条委員会が設置されており、現在も調査を行っている状況である。

陳情にある第三者委員会よりも強力な権限を有する百条委員会において、調査を継続すべきではないかと考える。

・百条委員会には法律に基づいた罰則規定が設けられていることから、未だ証人喚問に依拠していない方への対応も含め、調査したうえで、再度、中間報告を受け、第三者委員会を設置する基準を示す必要性があると感じている。

を受注したいという意欲があることから、契約内容に適合した履行が期待できるものと判断された。

**議案第7号 令和5年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)**

〈教育民生常任委員会所管事項〉

◆電力・ガス・食料品等価格高騰対策障害福祉サービス等事業所支援事業

641万1千円の増額について

◆電力・ガス・食料品等価格高騰対策介護サービス事業所支援事業  
1021万8千円の増額について

**質** 市内の障害福祉サービス事業所と介護サービス事業所に対し支援金を支給するための経費で、入所系の施設には20万円、それ以外の施設には10万円を支給することだが、それ以外の施設にはどのようなものが含まれるか。

**答** 障害福祉サービス等事業所に対する支援事業については、例えば、児童デイサービスや、就労継続支援関係の施設、相談支援事業所等を通所事

業所として捉え、対象としている。

また、介護サービス事業所に対する支援事業については、例えば、デイサービスや、ヘルパー事業所、居宅介護事業所等を対象としており、入所系と合わせてほぼ全ての介護事業所が支給の対象となる。

◆母子保健事業

事業用備品購入費146万3千円の増額について

**質**

3歳6か月児健康診査において使用する屈折検査機器を購入するための経費で、販売事業者における機器の在庫不足及び輸入価格高騰の影響を受けているとのことだが、どの程度の値上がりがあったのか。

また、外的条件が原因であるならば、価格が高い時期に購入する必要はないのではないか。

**答**

屈折検査機器の価格は、約19万円の値上がりで、15%ほど上昇している。

本機器に対し、令和4年度から国庫補助が始まったことに伴い、全国の市町村が購入しようとする背景があり、また、輸入品であることから、円安の影響や、輸送費の問題もあると考えられている。

令和4年12月議会において補正予算を計上したが、その後、在庫不足及び価格高騰により入札が不調となり、令和4年度は購入を断念した経緯がある。

国庫補助の対象条件として、令和5年度内に購入し、検査を実施することが必要となっていることから、今年度中に実績をつくり、補助金を申請したいと考えている。

◆電力・ガス・食料品等価格高騰対策学校給食支援事業

電力・ガス・食料品等価格高騰対策学校給食等負担軽減支援金2282万3千円の増額について

**質**

学校給食における食料料費の価格上昇相当分を支援することのことだが、支援対象となる期間は。

**答**

対象となる期間は、令和5年4月から令和6年3月までとなり、今年度の市内小中学校の給食の提供回数、183回、184回及び185回の学校があるが、それぞれの提供回数に応じて支援する。

なお、1人当たりの支援額については、小学校では最大で2500円、中学校では最大で3500円となる。

**議案第8号 令和5年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (可決)**

歳入歳出予算の総額にそれぞれ991万2千円を追加し、補正後の予算総額を86億4411万2千円とするもの。

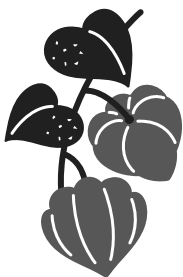
**質**

県に納める国民健康保険事業費納付金の額が確定したことに伴い、既定額との差額を補正することだが、令和4年度と比較した場合の増減は。

**答**

令和5年度における1人当たりの国民健康保険事業費納付金は、約13万円強である。

令和4年度は約12万円強であったため、増加している。



## 広報広聴特別委員会

陳情第6号 議会報告会のあり方に関する陳情  
(不採択)

### (主な意見の要約)

これまで、本委員会の管外行政視察では、他市議会における議会報告会の取り組み状況や課題等について、調査研究を行ってきたところである。

参加者が少数であることは、共通の課題として多く挙げられており、課題解決に向け、名称を「議会報告会」から「意見交換会」へ変更し、障害者や高齢者などの団体や学校へ出向き高校生との意見交換を行った取り組み事例等を伺い、委員会として議会のことをより様々な方に知っていただくためにはどうしたらよいか、新しい開催形式を模索し、検討を重ね、実施したものが本年2月に行った民生委員の方との意見交換会であり、議会報告会の体は十分に成しているものと考ええる。

議会基本条例第9条には、「議員及び市民が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を行う。」と規定されており、市

政の課題全般について、意見交換を行うことが広報広聴活動の充実に繋がるものと捉え、開催の形式は様々であつてよいと考ええる。

2月の議会報告会実施にあつては、従来の開催形式も含めて検討したうえで実施したものであり、民生委員の方との意見交換会が議会報告会には当たらないという陳情の主旨には賛同しかねるものである。



## 四街道市議会委員会名簿

委員会	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	8人	戸田由紀子	西塚 義尊	阿部百合子 大越登美子 保坂 康平 石山 健作 広瀬 義積 高橋 絹子
総務常任委員会	6人	関根登志夫	久保田敬次郎	坂本 弘毅 飯豊 明久 西塚 義尊 清宮 一義
都市環境常任委員会	7人	長谷川清和	田中 徳彦	本田 良 齊藤 宏一 大越登美子 山本 裕嗣 岸本潤一郎
教育民生常任委員会	7人	高橋 絹子	保坂 康平	阿部百合子 戸田由紀子 石山 健作 広瀬 義積 千羽富紀子
広報広聴特別委員会	6人	大越登美子	保坂 康平	阿部百合子 田中 徳彦 戸田由紀子 千羽富紀子
次期ごみ処理施設用地 残土埋め立てに関する 調査特別委員会	6人	広瀬 義積	保坂 康平	本田 良 田中 徳彦 大越登美子 戸田由紀子

## 令和5年第2回（6月）定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案等（委員会審査を省略した議案等を含む） ※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません					
議案	第1号	専決処分の承認を求めることについて	議案	第6号	工事請負契約の締結について
	第2号	専決処分の承認を求めることについて		第7号	令和5年度四街道市一般会計補正予算（第2号）
	第3号	専決処分の承認を求めることについて		第8号	令和5年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	第4号	専決処分の承認を求めることについて	発議案	第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について
	第5号	四街道市税条例の一部を改正する条例の制定について		第4号	国における令和6年度教育予算拡充に関する意見書の提出について

本会議において反対のあった議案等																						
		結 果																				
		久保田	本田	阿部	田中	坂本	飯豊	齊藤	大越	保坂	西塚	関根	戸田	石山	広瀬	山本	千羽	高橋	岸本	長谷川	清宮	
		敬次郎	良	百合子	徳彦	弘毅	明久	宏一	登美子	康平	義尊	登志夫	由紀子	健作	義積	裕嗣	富紀子	絹子	潤一郎	清和	一義	
発議案	第2号	米国の軍事戦略に付き従い日本に戦火を呼び込む「大軍拡計画の撤回」を求める意見書の提出について	欠	○	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	
	第6号	議会報告会のあり方に関する陳情	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
陳情	第14号 (令和4年)	次期ごみ処理施設用地土壌汚染原因究明のための第三者委員会設置に関する陳情	欠	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	

委員会において反対のあった議案等																						
		付託委員会結果																				
		久保田	本田	阿部	田中	坂本	飯豊	齊藤	大越	保坂	西塚	関根	戸田	石山	広瀬	山本	千羽	高橋	岸本	長谷川	清宮	
		敬次郎	良	百合子	徳彦	弘毅	明久	宏一	登美子	康平	義尊	登志夫	由紀子	健作	義積	裕嗣	富紀子	絹子	潤一郎	清和	一義	
陳情	第6号	議会報告会のあり方に関する陳情	—	—	×	×	—	—	—	×	—	—	×	—	—	—	×	—	—	—	—	
	第14号 (令和4年)	次期ごみ処理施設用地土壌汚染原因究明のための第三者委員会設置に関する陳情	—	×	—	×	—	—	×	×	—	—	—	—	—	×	—	—	×	—	—	

# 一 般 質 問

第2回（6月）定例会では6月19日～23日の5日間、13人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月下旬公開予定）でご覧いただけます。



**問** 働く人に対するハラスメントを防止するため、市としてどのような取り組みをしているか。

**答** 介護士に対しては、令和3年の省令改正に伴い、介護サービス事業に係る基準を定める条例を改正し、ハラスメント対策を強化した。今後も事業者に対して、集団指導や運営指導を通じて、条例を遵守し、適切に運営するように指導していく。保育士に対しては、国から通知等がないことから、取り組みは特に行ってない。保育施設に従事される方から相談を受けた際には、相談専門機関を紹介するなど、必要な情報提供を行ってまいりたい。看護師に対する取り組みも市では行ってない。相談があれば、千葉県看護協会の相談窓口を紹介する。

**保育士・介護士・看護師の職場環境の改善**



全ての人にやさしい社会

いぶき 飯豊 明久

**問** 市長はどのように受け止めたか。

**答** 健全に育つための大切な場所である保育所や公園での子どもたちの声を騒音だとは思わない。個々の状況により、感じ方、捉え方は違うと思うが、市民みんなが自然と子どもたちを応援する温かい街を目指していきたい。

**問** 国における「子どもの声は騒音ではない」との発言について

**答** 市は生成AIの試験利用、松戸市は業務への導入を発表した。本市において試験導入の検討予定はないか。

**問** チャットGPT導入の検討について

**答** チャットGPTについては、個人情報や著作権の侵害等、様々な議論が行われており、現段階では試験導入の予定はない。

**チャットGPT導入の検討について**





ごみ集積所の環境整備を

公明党 西塚 義尊

問

ごみ分別アプリ「さんあくる」の配信を開始して5年が経過するが、直近のダウンロード数を伺う。

答

令和5年5月末現在4824件、世帯数の割合としては、11.06%である。

今後についても、市政だより、ホームページ、市公式フェイスブックやLINEアカウントへの掲載に加え、クリアセンターの施設見学や産業まつり等の行事で広報を行うなど、更なる普及促進を実施する。

4月から雑がみ回収用網袋をごみ集積所に設置するようになったが、その効果にはどのようなものがあるか伺う。

答

雑がみを入れる袋を用意いただくかなくても、まとめて網袋に入れられるため、雑がみを出しやすくなったとの意見をいただくことも

問

多くのごみ集積所でカラスがごみを荒らす被害が多発している。忌避効果のあるフィルムを活用した実証実験をすべきと考えるが見解を伺う。

答

他自治体等の取り組み状況について、調査研究をしたいと考えている。



自転車利用と総合公園体育館について

公明党 田中 徳彦

問

自転車保険への加入は県で昨年7月1日に義務づけられたが、市内の児童生徒の加入状況は学校で把握されているのか伺う。

答

市内全校では、自転車保険の義務化について、交通安全指導の中で児童生徒に指導している。

また、各家庭に対しては、学校便りや学校メール、入学説明会等で、加入の必要を周知している。

学校での加入状況の把握については、中学校で自転車通学を許可している生徒について行っている。

問

総合公園体育館での雨漏りの箇所、原因、対策の現況について伺う。

答

雨が強い日などにメインアリーナで10箇所程度雨漏りが確認されるほか、弓道場や地下の廊下でも雨漏りしており、屋根材や防水シートの劣化など、施設の老朽化が原因と考えている。

対策として、老朽化している他の箇所も含めて、今後予定されている中規模改修の中で対応することを考えている。

問

自転車利用時のヘルメット購入費用を本市でも補助していただきたいと思うが、いかがか。

答

他市において、ヘルメット購入費の補助金を導入していることは承知しているが、現在のところ導入の考



届けよう 未来の子どもたちに

新 齊藤 宏一

都市計画道路3・3・1号

山梨白井線「第2工区」の整備

**問** なぜ事業が進まないのか。

**答** 市の財政状況や現在進行中である他の大型事業を考慮して、第2工区の整備を見送っている状況であるが、今後は、これらの事業の動向を注視しながら、早期に着手できるように内部協議を進める。



都市計画道路3・3・1号山梨白井線



次期ごみ処理施設の整備

**問** 市が示した3つの方針について関係する区・自治体に理解を得ているのか。

**答** 絞り込んだ想定パターンのいずれれにおいても、吉岡地区内で整備を行うこととなる。

また、新施設に移行するまで、現在のクリーンセンターでごみ処理を継続する必要があるので、関係区・自治会の理解が不可欠である。現在、市の検討状況や考え方について、理解を得られるよう、市長自ら丁寧な説明を行っているところである。



企業経験で市政に新風を。

新たな視点で市政改革

れいわ輝 岸本 潤一郎

**問** イオン中止とヤクルト撤退の反省を踏まえ、マーケティング手法と他市成功事例分析の企業誘致策強化への活用の今後の方針を伺う。

**答** 本市は千葉市に隣接し、都心や成田空港等へのアクセスが良好なため、国道51号沿道地域など、流通機能、商業業務機能等を有する企業へのアプローチが有効と考えている。

また、他市の成功事例では、企業の相談にワンストップで応じる体制を構築している事例が多いため、庁内における充実した相談体制の構築に向けて関係各課と協議している。

**問** 運転免許を返納し歩行困難な高齢者の買物難民は今後確実に急増するが、どのような対策を考えているか伺う。

**答** 現状は、買い物代行や移動スーパードなどの周知を図っている。

買い物に困難を感じる高齢者は、今後も増加すると予測されるため、地域のニーズを把握し、民間企業とも連携しながら、様々な対策を考えていきたい。

**問** みそらを含む市民の「現在地で魅力的な付帯福利厚生施設の増強を含めたクリーンセンター再建」についての現在の民意をどう捉えているか伺う。

**答** みそら自治会との協議書・協定書により、「次期用地は、みそら地区周辺に選定しない。」こととなっており、これまでも、早期移転を求められてきたことから、吉岡地区の用地で、絞り込んだそれぞれの整備手法の総合的な評価に向けた作業を進めている。



### 税金の効率的な使い方を

れいわ輝 保坂 康平

#### 小中学校は適正規模に

**問** 全学年1クラスの学校もあるが、学校の統廃合は議論されているか。

**答** 市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会では、「小学校では複式学級や、欠学年を有する状況が、中学校では学年1学級の状況が見込まれる場合には検討すること」としている。  
現時点では、そのような学校はないことから統廃合については考えていない。



#### 委託事業は適切に管理を

**問** 次期ごみ処理施設用地問題の再発防止で挙げている契約手法、内容審査の改善を、委託先の適正な執行の確保につなげられないか。

**答** 現在、一般的な委託契約は、契約課が提示するひな形に従い契約書を作成している。  
今後、ひな形に馴染まない委託契約に関しては、契約書の内容を多角的に評価、検討する観点から、契約課や文書法務担当などが事前に確認するなどの仕組みを設けることで、より適正な事業執行を確保していく。



### 高齢者の介護予防と

### 歯と口腔の健康づくり

いぶき 千羽 富紀子

#### 介護予防に積極的に取り組んでいる地域は、高齢者が元気で要介護認定率も低い

**問** 介護予防・健康づくりの取り組みの達成状況に応じて国から交付金が受けられるが、その評価と交付金額及びその使途を伺う。

**答** 5年度の評価結果は、県内54市町村中12番目であった。  
保険者機能強化推進交付金は1120万円、介護保険保険者努力支援交付金は1260万円で内示を受けており、主に地域包括支援センター運営事業や介護予防・日常生活支援総合事業への充当を予定している。

#### 歯周病は全身の健康に影響がある

**問** 思春期から増えてくる歯周病対策について、市の取り組みを伺う。

**答** 各中学校では、健康診断結果に応じて、受診勧奨や歯磨きをしっかりと行うことを家庭に通知し、保健指導や保健だより等で歯の健康について意識づけを行っている。  
さらに、学校の状況に応じて、歯磨き指導など、歯科口腔保健の向上を目指して取り組んでいる。

**問** 介護予防把握事業の具体的な取り組みを伺う。  
**答** 窓口での相談や介護予防講座などを通じて、支援を必要とする高齢者を把握している。

また、歯・口腔相談や健康教育の場で、歯のケアを呼びかける等、機会を捉えて歯周病対策に取り組んでいる。



65歳の壁問題

日本共産党 阿部 百合子

**問**

障害のある人が65歳になると、障害者支援法扱いから介護保険扱いになるとされているが、本市はどのような運用をとっているか。

**答**

運用については、障害者総合支援法第7条により、介護保険法の規定による保険給付等が優先されることとなり、自立支援給付に相当するものがある場合は、原則として介護保険を優先している。

しかしながら、利用者の状況や、サービスを必要とする理由は多様なため、具体的な状況を把握した上で、必要となる障害福祉サービスの支援を受けることができるよう、適切に対応している。

**問**

高齢になっても、一人暮らしになっても、地域に住み続けられる環境を。市ができるソフト面での支援のポイントは何か。

**答**

窓口や電話、訪問による相談時には、相談趣旨を丁寧に聞き取り、わかりやすい説明を行うように心がけている。

また、相談内容が多岐にわたる場合は、関係各課と連携して、必要な支援に繋がるよう対応している。

**問**

会計年度任用職員の賃金について、常勤の正規職員同様、「職務と責任に基づく」ものにしようと努力しているか。

**答**

会計年度任用職員の報酬の決定については、近隣自治体の状況などを考慮し、正規職員の給料表を基に、職種別に報酬額を定めている。また、常勤職員の給与改定に準じて改定している。

なお、継続して勤務しているなど、経験年数を有する場合は、経験年数に応じて号給を上げて任用している。



みどりの環境をまもり住みよい街に

日本共産党 本田 良

**問**

国民健康保険税を払っていても、マイナンバーカード読み取り機械のトラブルによりオンライン確認ができない場合の対策を聞く。

**答**

オンライン確認ができない場合の対策については、医療機関の判断にもよるが、医療機関より開庁時間内に問い合わせただければ、被保険者の自己負担割合などの資格情報をお伝えしている。

**問**

みどりの環境を守るための施策を聞く。

**答**

みどりの環境を守るための施策のうち、農地については、多面的機能支払交付金を活用し、休耕地の保全管理や水路・農道の改修など、農地の多面的機能を支える活動を行う団体を支援している。

また、森林については、森林の下刈り・枝打ち・間伐等に要する経費に対する補助

**問**

や、森林管理を行うことのできる人材を養成する森林保全ボランティア養成講座を開催している。

**答**

「農福連携」の推進に向けた今後の方針を聞く。

**問**

本年度より、障害者の雇用のもと、農業で不足する労働力をマッチングする農福連携を推進している。本年4月中旬には、農家と福祉施設を市が仲介し、施設利用者が週2回農作業の一部をお手伝いする取り組みを開始した。

今後も様々なマッチングにより、農福連携の更なる発展に努めていく。





検証と計画、しっかりと説明を

いづき 大越 登美子

**問** 吉岡地区市境におけるヤード問題に関する現況を伺う。

**答** 吉岡地区の市境のヤードについては、県と連携しながら、場内の違法性の確認や機械の稼働状況、積み上げに関する撤去作業などの指導を継続して行っている。

また、千葉市側の市境のヤードは、法令等に基づく指導等を千葉市に要請している。  
今後も、関係機関と連携しながら、事業者に対する指導を継続し、不適切な状況の解消に努めていく。

**問** 都市計画道路3・3・1号山梨白井線第2工区及び、次期ごみ処理施設建設の新事業の位置づけはどのようなのか。

**答** 都市計画道路3・3・1号山梨白井線の第2工区については、今後の財政へ

の影響を踏まえ、次期総合計画での位置づけについて、内部協議を進める。

次期ごみ処理施設整備事業については、現在、絞り込んだ3つのパターンの整備手法の総合的な評価に向けた作業を進めており、今後決定する方針に沿った整備を行うため、引き続き、総合計画に位置づける予定である。次期総合計画での事業スケジュールや計画事業費の位置づけは、今後調整を図る。

**問** 本市にとっての最重要課題は、次期ごみ処理施設建設の事業を次の総合計画の中で早急に取り組むことだと考えるがいかがか。

**答** 次期ごみ処理施設は、今後、決定する方針に沿って整備を進めていく。



行政のデジタル化

公明党 高橋 絹子

**問** マイナンバーカードの交付率と、本市での登録支援時に誤登録などのミスはなかったか。

**答** マイナンバーカードの交付状況については、令和5年6月1日現在、市の人口9万6264人のうち、6万9407件に交付し、交付率は72.1%である。

マイナンバーカードのミス状況については、これまでの証明書の誤交付等の事案はない。また、総点検により不具合が発生しない仕組みを確認した。

なお、市の登録支援で誤登録は発生していない。

**問** デジタルデバйдの解消のために昨年度はスマホ購入助成と講習会を実施したが、今年度の予定は。

**答** デジタルデバйдの解消に向け、今年度は、スマートフォン講習会を秋頃

に実施する予定である。引き続き、デジタル社会の進展による情報格差の解消に向け努めていく。

また、スマホ購入助成については、可能な限り前向きに考えていく。

**問** 行政事務の効率化のためにRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）や、チャットGPTを導入する自治体が増えているが、本市での導入の検討状況は。

**答** RPAの導入については、第11次四街道市情報推進計画に基づき、自治体情報システムの標準化・共通化を進める中で、導入の検討を行っている。

また、チャットGPTについては、個人情報漏洩や著作権の侵害等、様々な議論が行われており、現段階では、導入の予定はない。



中学校部活動の地域移行と  
教師の負担軽減

新戸田 由紀子

問

部活動は放課後の活動機会を学校生活の延長で保証してきたが、子どもは社会全体で育てるといふ方向に変わってきた。中学校部活動の地域移行に向け、どう対応するか。

答

県のガイドラインでは、中学校の休日の部活動を地域に移行していくことが示されている。

市教育委員会では、本市の実態に即した休日の部活動地域移行のあり方について、生徒や教職員、保護者から意見聴取したことを基に、検討会及び協議会で検討する。

令和6年度よりモデル事業として、1種目の休日の部活動を地域に移行することを目指して、移行のスケジュールや具体的な運営の方法等について協議を進めていく。

問

部活動の地域移行に伴う、教職員の時間外在校時間の削減目標は。

答

休日の部活動を地域に移行することで、活動前後の準備等にかかる時間を含め、週に4時間程度が削減されることを想定しており、これを実現することを目指していく。

問

介護職員は慢性的な人手不足である。人材を安定的に確保することは喫緊の課題であるが、市はどのように捉えているか。

答

介護保険サービスの安定供給のため、介護人材の確保は欠かせないと考えている。

市では、介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修に係る費用助成などを継続し、介護人材の確保に努めていく。



老朽化している消防本部庁舎の  
早期整備を

いづき 広瀬 義積

問

消防本部庁舎は築51年と老朽化している。建設時の人口は3万人弱で、現在の人口規模に見合う装備と職員の業務・職務環境の改善が必要である。NBC災害や予想される大災害を考慮すると、令和11年から計画する現施設の大規模改修では、市民の生命・財産・生活を守ることは難しいと考えるが、いか

答

消防本部・消防署の施設の現状については、老朽化・狭隘化が深刻であると認識している。

消防行政は、24時間365日、市民の命と暮らしに向き合う究極の市民サービスである。また、連日サイレンが鳴り続けているような状況の中で、任務にあたってくれる消防職員を誇りに思っている。

そして、その市民の命と暮らしを守り抜く拠点である消防本部・消防署庁舎の在り方については、議員の考えと非常に同じ方向性であるため、今後、関係各課としっかり議論していきたいと考えている。



# 4人の新議員を紹介します

4月23日（日）に行われた市議会議員補欠選挙で4人の議員が決まりました。新議員の抱負などを紹介します。

①生年月日、②抱負（敬称略）



きしもとじゅんいちろう  
**岸本潤一郎**（1期／みそら）

①昭和33年10月22日  
②長年の企業での問題解決の経験を活かし市政に新風を導入、市の執行部の皆様と市政の現場に入り、未解決問題を解決して市民全体の福祉の一層の向上を目指します。



ちば ぶ き こ  
**千羽富紀子**（1期／鹿渡）

①昭和23年10月30日  
②四街道市で地域歯科保健に携わって40年、ケアマネジャーとして20年の経験を活かし、市民の健康づくりを通して、四街道市の活性化につなげたいと思います。



さいとうひろかず  
**齊藤宏一**（1期／山梨）

①昭和38年1月21日  
②42年間の行政経験をフルに発揮し、「すべての市民が幸せを実感できるまち」の実現を目指し、全力を尽くします。



いいとよあきひさ  
**飯豊明久**（1期／和良比）

①昭和60年4月25日  
②つながろう。よつかいどう。を掲げ、医療・介護現場での経験を活かしすべての人にやさしい社会の実現を目指します。

## 四街道市議会会派別議員名簿

会派名	議員名	結成年月日
いぶき	広瀬 義積 飯豊 明久 大越登美子 千羽富紀子	R 3 . 8 . 1 6
公明党	高橋 絹子 田中 徳彦 西塚 義尊	R 2 . 3 . 1 0
れいわ輝	保坂 康平 坂本 弘毅 岸本潤一郎	R 2 . 4 . 1
新	戸田由紀子 齊藤 宏一 長谷川清和	R 3 . 4 . 1
日本共産党	本田 良 阿部百合子	R 2 . 3 . 1 0
四街道	石山 健作 清宮 一義	R 2 . 3 . 1 0

\_\_\_\_\_は会派代表者

無会派	山本 裕嗣	R 2 . 4 . 1
	久保田敬次郎	R 4 . 1 1 . 1 4
	関根登志夫	R 5 . 2 . 2 4

## 全国市議会議長会表彰

令和5年6月14日に開催された全国市議会議長会第99回定期総会において3名の議員・前議員が表彰され、6月定例会最終日に議場にて表彰状の伝達式が行われました。

※前議員の おかだてつあき 岡田哲明さん、なりたよしのり 成田芳律さんは議員15年表彰を受けられました。

### 議員25年表彰



せいみや 清宮 かずよし 一義 議員

### 市議会会議開催情報を「よめーる」で配信しています

市議会の本会議や各委員会の開催日程を四街道市メール配信サービス「よめーる」にて配信していますので、ぜひご利用ください。

なお、登録手続きなどの詳細については、市ホームページをご確認ください。



メール配信サービス「よめーる」登録

5月8日新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類になることを受けて、傍聴席は、コロナ前と同じ32名の方が入れるようになり、6月の議会は多くの方が傍聴されました。補欠選挙で新人の4名の議員が加わり、活発なやりとりが行われました。

### 編集後記

少子高齢化、物価上昇が続く中、市民の生活を守るため、また、市長が掲げる「健康なまちづくり」に向けて、議員一丸となり頑張りたいと思います。

今後も「読みやすい議会だより」を目指して編集作業に取り組んでまいります。

(千羽 富紀子記)

## 9月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28 本会議 開会	29	30	31 本会議 議案審議	9/1 都市環境 常任委員会	2
3	4 教育民生 常任委員会	5 総務 常任委員会	6	7 本会議 代表質問 一般質問	8 本会議 質問	9
10	11 本会議 一般質問	12 本会議	13 本会議	14	15 決算審査 特別委員会	16
17	18 敬老の日	19 決算審査 特別委員会	20 決算審査 特別委員会	21	22 決算審査 特別委員会 [総括]	23 秋分の日
24	25	26 本会議 閉会 議案総括審議	27	28	29	30

本会議の開会は午後1時(予定)です。傍聴は開会30分前から受付をしています。  
※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページをご覧ください。  
だくか議会事務局までお問い合わせください。

TEL 043-421-6152 (直)